節湯A1
節湯AB
節湯C1

	中心振分けの場合	片側偏芯の場合
A：取付可能穴径	ø37±2mm	
B：取付可能カウンター厚さ	6~30mm	
C：裏面取付作業必要スペース寸法	図1に示す範囲以内	
D：給水・給湯止水栓芯々寸法	200±10mm	80~100±10mm
E：水栓取付面から給水・給湯用止水栓中心までの寸法	400±10mm	360±10mm
F：水栓中心から給水・給湯の止水栓接続中心までの寸法	0~50mm	
G：止水栓の標準寸法	30~35mm	
H：水栓中心から給水・給湯芯々の中心までの寸法	0mm	120~150mm

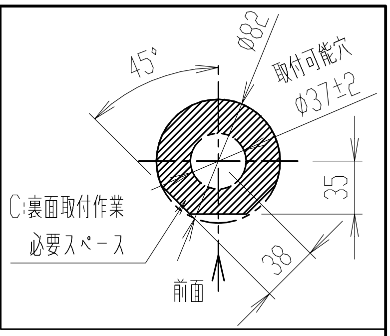
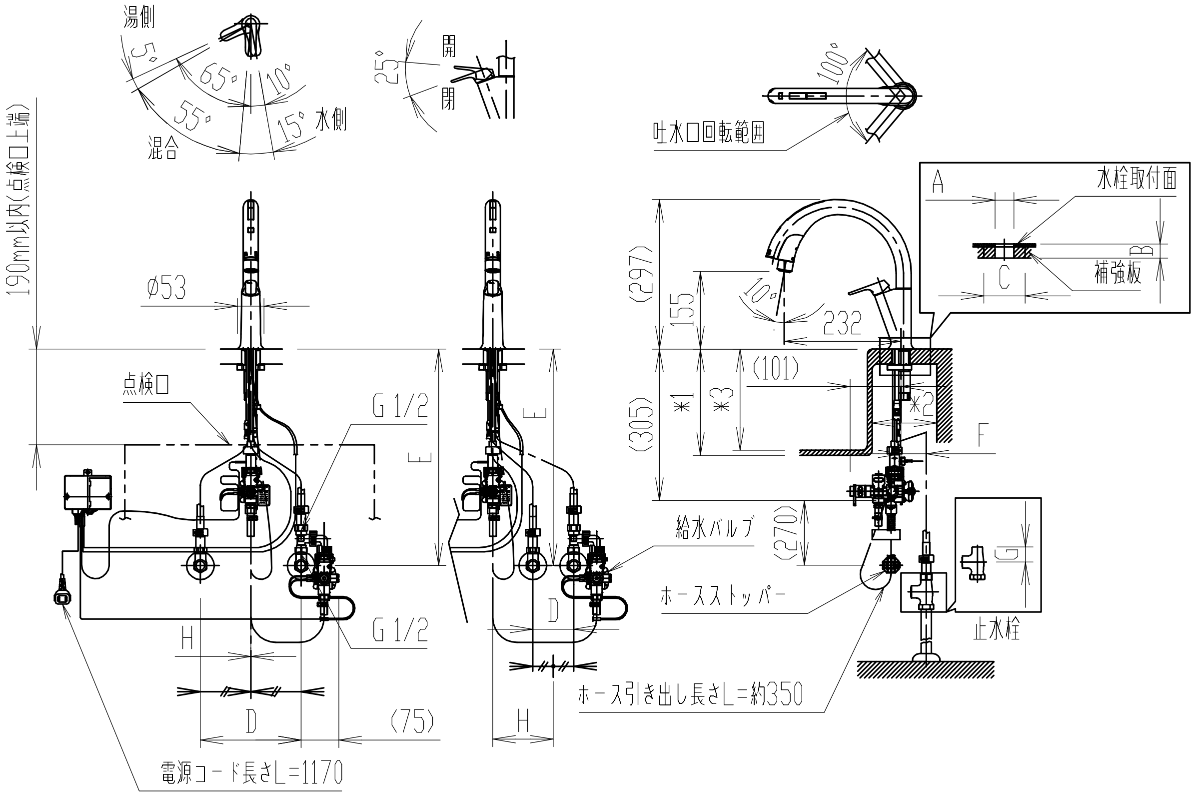


図1.裏面取付作業必要スペース寸法(1:5)



・AC100Vコンセントが別途必要です。・(　)内は、参考寸法。・止水栓は、別途手配。
・給水バルブは、止水栓よりも右側に取り付けてください。
・水栓取付面からシンク下の底板(棚板)までの距離が540mm以上必要です。
　使用上問題はありませんが、ホース収納時に底板(棚板)との干渉が大きくなり、ホース収納性が悪くなります。
・施工には、
　・水栓取付面上方に425mm以上の空間が必要です。
　　※使用時は、水栓取付面から上方375mm以内に他器具(昇降キャビネットを下した時の取手含む)がないようにしてください。
　・シンク深さ(厚み含む)※1寸法が220mm以上の場合は寸法※2が145mm以上ないと、バルブがシンクと干渉し施工できません。
　　※1寸法が220mm以上かつ※2寸法が145mm未満の場合は当社お客様相談センターまでお問合せください。
　・コンセントは電源コードの届く範囲で、床面より高く水のかからない位置に設置してください。
　・水栓取付位置からシンク底面までの※3寸法を150mm以上確保してください。誤検知の恐れがあります。
　・No.4仕上げ以上のステンレスシンクへ設置しないでください。(ステンレス協会HP「ステンレスの主な表面仕上げ」参照)
　　センサーが誤検知の恐れがあります。
・給水給湯ホース部を隠ぺいする場合は点検口を設けてください。
・カウンター裏面の補強板は、割れにくく固い合板などをご使用ください。
・節湯記号については、LIXILホームページを参照ください。
(https://inax.lixil.co.jp/eco/products_data/saving_energy/)

日付	2023.05.23	尺度	1:15	製図	石川	検図	桑山	品番	SF-NAH471SY
図番	XK-SFNAH471-0001B							品名	キッチン用タッチレス水栓(13)
備考									株式会社LIXIL